

1 意見聴取の結果の概要(第3回岩手県教育振興基本対策審議会 資料1から)

○意見聴取の結果 (回答数 3,965件)

- Q1 あなたがかよっている学校をえらんでください。
 Q2 あなたが関心を持っているテーマを1つえらんでください。

	小学校		中学校		高等学校		校種未選択		全体	
(1) 将来の夢や進路	602	36.5%	640	38.7%	337	53.6%	7	20.6%	1,586	40.0%
(2) 授業	177	10.7%	130	7.9%	41	6.5%	2	5.9%	350	8.8%
(3) 部活動(クラブ活動)	296	18.0%	402	24.3%	96	15.3%	9	26.5%	803	20.3%
(4) 先生	13	0.8%	21	1.3%	13	2.1%	0	0.0%	47	1.2%
(5) 友だちや友人関係	261	15.8%	219	13.2%	49	7.8%	1	2.9%	530	13.4%
(6) (1)～(5)以外の学校生活	21	1.3%	35	2.1%	28	4.5%	0	0.0%	84	2.1%
(7) 地域に住む人たち	11	0.7%	15	0.9%	9	1.4%	0	0.0%	35	0.9%
(8) 地域の歴史や文化	154	9.3%	97	5.9%	22	3.5%	0	0.0%	273	6.9%
(9) 地域の学習の場	37	2.2%	18	1.1%	7	1.1%	0	0.0%	62	1.6%
(10) (7)～(9)以外の地域のこと	20	1.2%	18	1.1%	14	2.2%	0	0.0%	52	1.3%
(11) その他	54	3.3%	56	3.4%	11	1.7%	3	8.8%	124	3.1%
未選択	3	0.2%	2	0.1%	2	0.3%	12	35.3%	19	0.5%
合計	1,649		1,653		629		34		3,965	



○ 回答内に意見が複数あった場合は分割し、計画や施策への反映等の検討がしやすいように意見を事務局において細分化。
 例)「勉強を頑張りたい。部活動をもっとしたい。」という意見は「勉強を頑張りたい。」と「部活動をもっとしたい。」に分割

⇒ 細分化した場合の意見の件数 4,139件

内訳:何らかの意見の記載があったもの

特にない、分からない等と回答がしたもの

意見の記載がなかったもの(テーマのみ選択したもの)

3,685件

148件

306件

子どもからの意見聴取結果の概要/子どもからの意見への対応状況について(中間報告)

2 意見聴取の結果の分類

区 分		件 数
キャリア教育に関すること	キャリア教育、職場体験、進路相談 など	284件
将来の夢や進路に関すること	夢や目標を見つけたい、夢や目標をかなえたい、〇〇になりたい など	840件
進学に関すること	高校進学、大学等進学 など	179件
各教科のこと	各教科、プログラミング教育、(高校)専門科目、特別支援教育 など	477件
授業や家庭学習のこと	一人ひとりに合った学び、グループ学習、宿題 など	212件
1人1台端末のこと	授業でタブレットを使いたい、家にタブレットを持ち帰りたい	61件
学校生活に関すること	学校生活、学校行事、校則・きまりごと など	128件
部活動・クラブ活動に関すること	部活動、活動時間、活動場所、地域クラブ活動への移行など	702件
友達・友人関係に関すること	友達・友人関係、いじめ、けんかへの対応など	434件
学校の設備・施設に関すること	エアコンの整備、トイレの洋式化、部活動の備品 など	68件
経済的な支援に関すること	奨学金 など	14件
先生のこと		40件
地域社会のこと		82件
社会教育施設のこと	図書館、学習スペース、スポーツ施設など	55件
文化財や民俗芸能のこと		95件
その他		14件
特になし、分からない		148件
自由記載なし(テーマのみの選択)		306件
計		4,139件

子どもからの意見聴取結果の概要/子どもからの意見への対応状況について(中間報告)

3 子どもからの意見への対応状況

- (1) 次期「岩手県教育振興計画(仮称)素案に盛り込んだもの
具体的な施策の内容として盛り込むほか、本計画の「目標」や「取組の視点」の検討においても参考としました。(詳細は別冊のとおり)
- (2) 既に対応している、取り組んでいるものの、子どもたちに周知されていないと判断したもの
岩手県各部局等の取組を紹介することとしました。(詳細は別冊のとおり)
- (3) その他
子どもたちの夢や目標に対して岩手県各部局等からの応援コメントを掲載しています。
- (4) 引き続き検討を要するもの
さらに、岩手県教育委員会等で検討を行い、パブリック・コメント等への対応と合わせて、今後の審議会等で報告・公表することとしています。

4 子どもからの意見聴取を実施するに当たっての今後の検討事項

- (1) より多くの子どもたちからの意見の吸い上げ
入力フォームを使えない子どもたちや何らかの理由で学校に通っていない子どもたちからの意見の聴取方法を工夫する必要がある。
- (2) 自由記述をしない子どもたちの意見の掘り下げ
選択式の質問項目を増やす、もう少し具体的な内容を問う質問項目にするなど、子どもたちへの質問方法を工夫する必要がある。
- (3) 施策への反映方法等
子どもたちの意見の反映に当たっては、首長部局と教育委員会、市町村教育委員会と県教育委員会といった異なる施策を担当する関係者間の更なる連携が必要である。